

デジタル一眼レフカメラ用レンズ

取扱説明書

135mm F2.8 [T4.5] STF

SAL135F28

©2006 Sony Corporation Printed in Japan



警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、人身への危害や火災などの財産への損害を与えることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

<http://www.sony.co.jp/>

このレンズは、ボケ味に徹底的にこだわって開発したマニュアルフォーカス専用のレンズです。アポダイゼーション光学エレメントの採用により、滑らかで美しいボケ味を提供します。このレンズには、F No.2.8～5.7 (T No.4.5～6.7*)のあいだで無段階に絞りが設定できるように絞りリングが搭載されており、前ボケ、後ボケの効果を最大限に活かすことができます。これまでのレンズではできなかった独創的な映像表現をお楽しみください。

* T No. (Tナンバー)：レンズの透過率を考慮に入れた、実質的なレンズの明るさを示す値。このレンズの開口径はF2.8ですが、アポダイゼーション光学エレメントの使用により、光量的にはT4.5、すなわち通常のF4.5のレンズと同じ明るさになります。レンズ上の絞り表示の値、カメラの表示部に現れる値、露出決定の際に使用する値もすべてT No.になります。このレンズでは、T No.を通常の絞り値としてお使いください。

本機はソニー製 α カメラでお使いになれます。

警告 安全のために

ソニー製品は、安全に充分配慮されています。しかし、間違った使いかたをすると、人身事故が起きる恐れがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したら使わずに、お買い上げ店、またはソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスクに修理を依頼する。

警告 下記の注意事項を守らないと、事故により死亡や大けがの原因となります。

レンズを通して、太陽や強い光を見ない
目をいためたり、失明の原因となることがあります。



乳幼児の手の届く場所に置かない
事故やけがなどの原因となります。



使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所に放置しないでください。太陽光が近くの物に結像すると、火災の原因となります。やむを得ず直射日光下に置く場合は、レンズキャップを取り付けてください。
- レンズを装着するときやご使用になる際には、衝撃を与えないようにご注意ください。
- 保管の際は、必ずレンズにレンズキャップを取り付けてください。
- 湿度の高い場所に長期間置かないでください。カビが発生することがあります。
- ピント合わせなどにより繰り出されたレンズ部分でカメラを保持しないでください。
- レンズ信号接点を触らないでください。よごれ等により接触不良になると、カメラとの信号のやりとりが正しく行われず、カメラが正しく動作しなくなりますのでご注意ください。

結露について

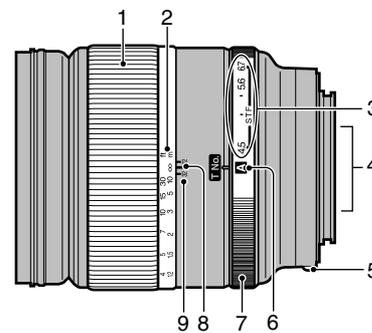
結露とは、レンズを寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、レンズの内側や外側に水滴が付くことです。結露を起こりにくくするためには、一度レンズをポリ袋かバッグなどに入れて、使用する環境の温度になじませてから、取り出してください。

お手入れについて

- レンズの表面には直接触れないでください。
- レンズが汚れたときは、ブローアールでほこりをのぞき、柔らかい清潔な布で軽くふき取ってください。(クリーニングクロスKK-CA (別売)のご使用をおすすめします。)
- レンズや鏡胴のお手入れには、シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。

A 各部のなまえ

- 1…フォーカスリング 2…距離目盛
3…無段階絞りポジション
4…レンズ信号接点 5…マウント標点
6…Aポジション 7…絞りリング
8…距離指標 9…被写界深度目盛

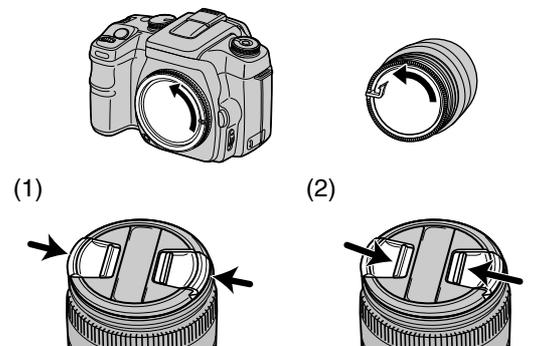


B レンズの取り付けかた／取りはずしかた

取り付けかた

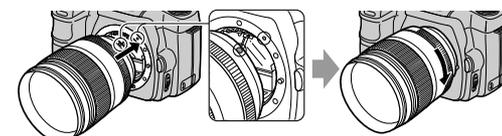
1 レンズの前後レンズキャップとカメラのボディキャップをはずす。

- レンズの前レンズキャップは、(1)、(2)の2通りの方法で取り付け／取りはずしができます。(2)は、レンズフードを付けた状態でのレンズキャップの取り付け／取りはずしに便利です。



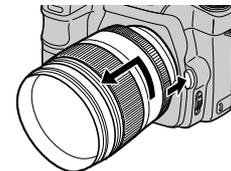
2 レンズとカメラのオレンジの点(マウント標点)を合わせてはめ込み、レンズを軽くカメラに押し当てながら、時計方向に「カチッ」とロックがかかるまでゆっくり回す。

- レンズを取り付けるときは、カメラのレンズ取りはずしボタンを押さないでください。
- レンズを斜めに差し込まないでください。



取りはずしかた

カメラのレンズ取りはずしボタンを押したまま、レンズを反時計方向に回してはずす。

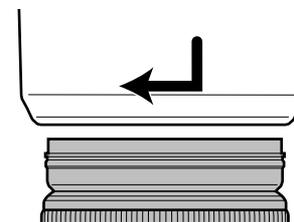


C レンズフードを取り付ける

画面外にある光が描写に影響するのを防ぐために、レンズフードの使用をおすすめします。

レンズフードとレンズ先端を合わせて、時計方向に回す。

- 内蔵フラッシュを使って撮影するときは、フラッシュ光が遮られることがありますので、レンズフードをはずしてください。
- 撮影後レンズフードを収納するときは、逆向きにレンズに取り付けてください。

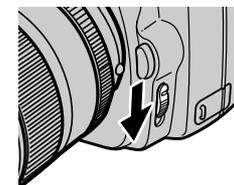


D ピントを合わせる

このレンズはマニュアルフォーカス専用です。

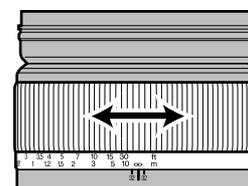
1 カメラをマニュアルフォーカスにする。

- 詳しくはカメラの取扱説明書をご覧ください。
- カメラがオートフォーカス設定になっていても、このレンズはマニュアルフォーカスにてご使用になれます。



2 被写体が最もはっきり見えるように、フォーカスリングを左右に回す。

- ファインダー内のフォーカス表示は作動しません。



絞りについて

このレンズには、独自の無段階絞りポジションと、他のレンズと同じ使いかたをするAポジションの2つがあり、絞りリングで切り換えることができます。カメラ、レンズの表記／制御ともT No.で行われます。

無段階絞りポジションでの使いかた

開放付近(T4.5～6.7)で無段階に絞り設定を行なうことができます。レンズの絞りリングを回して、希望の絞り値を設定してください。

- 開放付近の絞りで撮影される場合、この使いかたをおすすめします。
- カメラの露出モードは、AまたはMモードをおすすめします(Pモードおよびシーンセレクション設定時はAモードと同様となり、Sモード時はMモードと同様になります)。
- 4.5、5.6、6.7の位置ではクリックがあります。その間の絞りも設定可能です。
- 4.5と5.6の間にある指標は、絞り段数で3等分した位置にあります。
- 無段階絞りでは他のレンズとは異なり、絞り込み測光となります。
- 実際の撮影では絞りリングで設定された絞り値が使われますが、カメラの表示や記録には、その値は正確には反映されません。

Aポジションでの使いかた

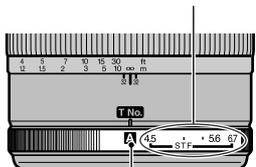
絞りリングをAの位置(Aポジション)にすれば、他のレンズと同じ使いかたができます。カメラで絞り値を設定してください。

- カメラの露出モードはそのまま使えます。

本レンズの絞りについて

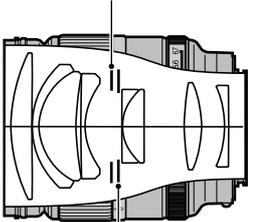
このレンズでは絞りリングに連動した無段階絞りと、Aポジション設定時のカメラ側で制御する自動絞りの2種類の絞り機構があります。無段階絞りでは特に絞りの形状にもこだわっており、自動絞りよりもさらに真の円形に近い絞りの開口形状にしています。絞りの開放付近で撮影されるときは、無段階絞りをおすすめします。

無段階絞りポジション



Aポジション

無段階絞り



自動絞り(Aポジション設定時に機能)

被写界深度(単位：m)

レンズはある距離にピントを合わせたとき、その距離にあるものが鮮鋭に写るだけでなく、その前後にも実用上充分鮮鋭に写る範囲があります。この範囲を被写界深度といいます。被写界深度は使用レンズの撮影距離、絞りによって変化します。

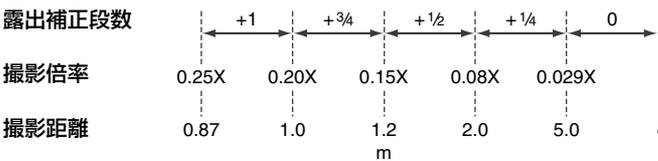
	T4.5	T5.6	T6.7	T8	T11	T16	T22	T32
∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞	∞
	114.8	97.8	82.3	69.2	49.0	34.7	24.6	17.4
10m	10.91 9.23	11.08 9.11	11.32 8.96	11.61 8.79	12.44 8.37	13.84 7.84	16.48 7.20	22.58 6.46
5m	5.21 4.81	5.24 4.78	5.29 4.74	5.35 4.69	5.51 4.58	5.76 4.42	6.15 4.22	6.80 3.97
3m	3.068 2.935	3.080 2.924	3.096 2.910	3.115 2.894	3.165 2.852	3.239 2.795	3.350 2.719	3.522 2.618
2m	2.027 1.974	2.032 1.969	2.038 1.963	2.046 1.956	2.065 1.939	2.094 1.915	2.135 1.882	2.198 1.837
1.5m	1.514 1.478	1.156 1.484	1.519 1.481	1.523 1.478	1.533 1.469	1.547 1.456	1.567 1.439	1.597 1.415
1.2m	1.028 1.192	1.209 1.191	1.211 1.189	1.213 1.187	1.219 1.182	1.226 1.175	1.238 1.165	1.254 1.151
1.0m	1.005 0.995	1.006 0.994	1.007 0.993	1.008 0.992	1.011 0.989	1.016 0.985	1.023 0.978	1.033 0.970
0.87m	0.873 0.867	0.874 0.866	0.874 0.866	0.875 0.865	0.877 0.863	0.881 0.860	0.885 0.856	0.891 0.850

被写界深度目盛と被写界深度表は35mm判カメラ用です。APS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラでは、被写界深度は浅くなります。

露出補正

レンズの繰り出し量が多くなると、撮像素子面に到達する光量が減少します。カメラが露出を自動設定して撮影する場合、またはマニュアルモードでもカメラの露出指示にしたがって撮影する場合は、自動的に補正されるのでそのまま撮影できます。単体露出計を使ってマニュアルモードで撮影する場合や、一部のフラッシュに搭載されているマニュアルフラッシュ撮影機能を使って撮影する場合は、露出補正をしてください。

(例：絞りで補正する場合、+1は絞りを1段階開放側に補正します。)



主な仕様

商品名(型名)	35mm判換算焦点距離*(mm)	レンズ群一枚	画角1*3	画角2*3	最短撮影距離**4(m)	最大撮影倍率(倍)	最小絞り	フィルター径(mm)	外形寸法(最大径×長さ)(mm)	質量(g)
135mm F2.8 [T4.5] STF (SAL135F28)	202.5	6-8*2	18°	12°	0.87	0.25	F31(T32)	72	約80×99	約730

*1 ここでの35mm判換算焦点距離とは、APS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラでの値を表します。

*2 アポダイゼーション光学エレメント1群2枚を含む。

*3 画角1は35mm判カメラ、画角2はAPS-Cサイズ相当の撮像素子を搭載したデジタル一眼レフカメラの値を表します。

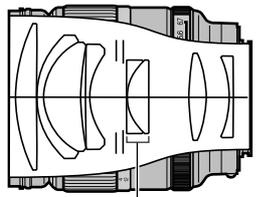
*4 最短撮影距離とは、撮像素子面から被写体までの最短距離を表します。

同梱物：レンズ(1)、前レンズキャップ(1)、後レンズキャップ(1)、レンズフード(1)、専用ケース(1)、印刷物一式
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

αはソニー株式会社の商標です。

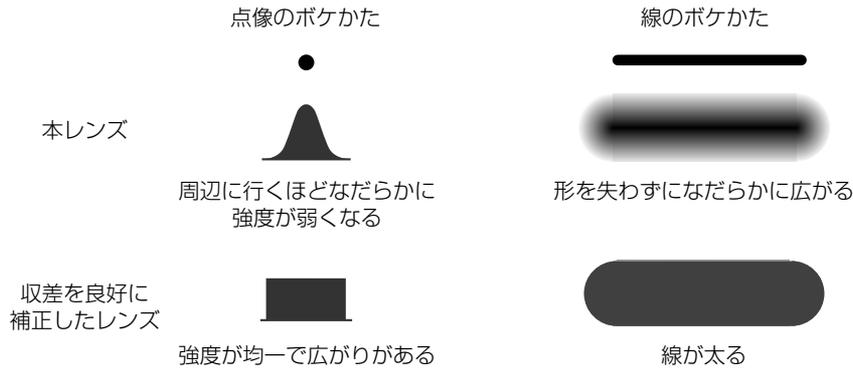
アポダイゼーションについて

このレンズでは、「アポダイゼーション光学エレメント」という特殊効果エレメントを、レンズ光学系の中の絞りの近くに配置しています。これは周辺に行くにしたがって透過光量が落ちる特殊光学エレメントで、周辺に行くにしたがって濃度が高くなる1種のNDフィルターと考えることができます。このレンズの絞り値は、アポダイゼーション光学エレメントの減光量を考慮に入れたT No.によって、表示／コントロールされます。T No.は、露出を決める上では普通のレンズのF No.と同様にお使いいただけます。



アポダイゼーション光学エレメント

ボケ味改良の原理



ボケ像は点像の集まりによって表現されます。収差が良好に補正されたレンズでは、像の形は正確に再現されますが、なめらかなボケ具合は失われてしまいます。補正のされかたによっては、2線ボケなど汚いボケになることもあります。アポダイゼーション光学エレメントを採用したこのレンズでは、周辺に行くほど強度が落ちるため、芯があってなめらかに広がりのある描写、すなわち元の形が不自然に変形することのない、柔らかく自然なボケ味を表現することができます。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げ店、またはソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスクにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お問い合わせ窓口のご案内

■ ソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスク

ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「ソニーデジタル一眼レフカメラ専用ヘルプデスク」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便にて集荷にうかがいますので、まずお電話ください。

電話のおかけ間違いにご注意ください。

- ナビダイヤル ☎ 0570-00-0770 (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
- 携帯電話・PHSでのご利用は 0466-38-0231 (ナビダイヤルが使用できない場合はこちらをご利用ください)
受付時間： 月～金曜日 午前9時～午後8時
土、日曜日、祝日 午前9時～午後5時

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1